

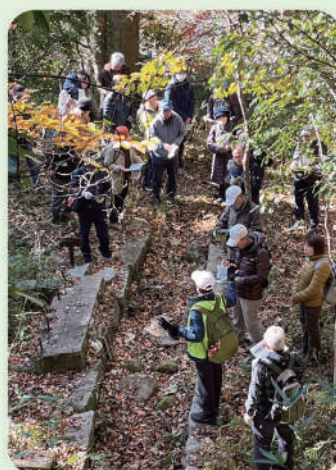
灘の産業と 住吉川上流水車群の遺構

かつてこの地域に富をもたらした住吉川の水車群をご存じですか？

江戸時代から灯火用の搾油、素麺原料の製粉、灘の酒造りの精米などに利用され、地域の繁栄を支えました。

現在も上流域に遺構が残り、2025年には「神戸歴史遺産」に認定されました。

歴史・自然・遺構探索を楽しみながら、住吉川の水車文化を学ぶ連続講座です。



2026 水車くるくる連続講座

参加者募集！

詳しくは裏面をご覧ください。

2026
水車くるくる
連続講座

第2回

歴史編「六甲山地南麓の水車群」

10/18(日) 13:30～15:30 会場：白鶴酒造資料館 映写ホール 定員：50名

2026
水車くるくる
連続講座

第3回

植物観察編「水車の森・植物観察会」

11/1(日) 10:00～12:00 会場：住吉川上流左岸水車場跡周辺 定員：25名

2026
水車くるくる
連続講座

第4・5回

現地探訪編「水車場跡ハイク」

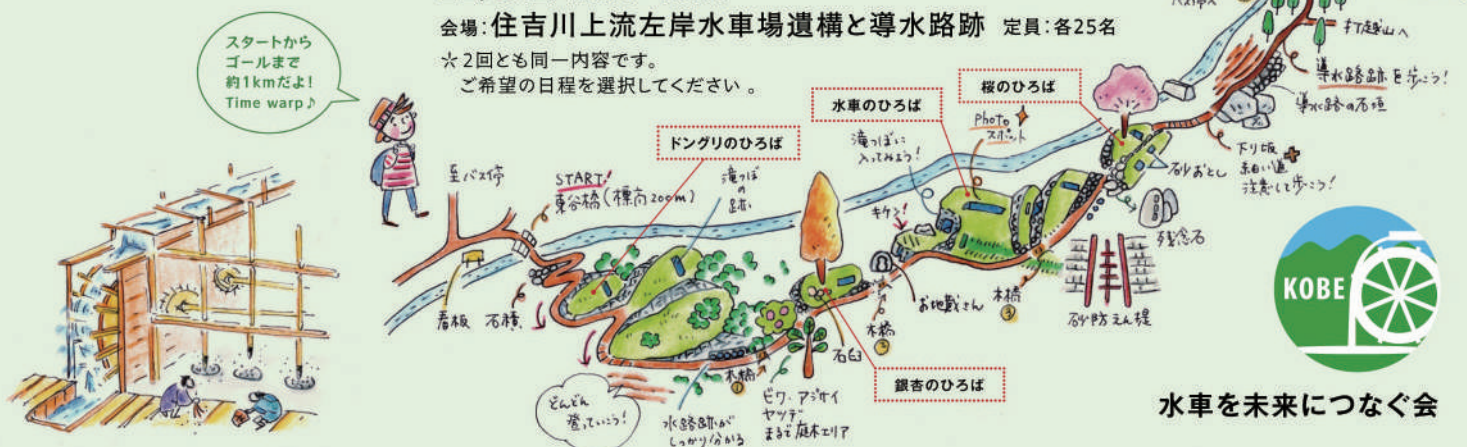
11/22(日) 10:00～13:00

12/5(土) 10:00～13:00

会場：住吉川上流左岸水車場遺構と導水路跡 定員：各25名

※2回とも同一内容です。

ご希望の日程を選択してください。



水車を未来につなぐ会

歴史編「六甲山地南麓の水車群」

この地域の各河川には急流を巧みに利用した水車が数多く稼働し、他地域を圧倒する動力エネルギーを生み出していました。
この地域特有の水力利用の変遷と急流による脅威を紹介します。

日時: **10/18(日)** 13:30～15:30

会場: **白鶴酒造資料館 映写ホール**
(阪神住吉駅より徒歩約5分・JR住吉駅より徒歩約15分)

定員: 50名

講師: **千種 浩氏**

水車を未来につなぐ会アドバイザー
元神戸市文化財課学芸員



木桶と水車場
『御影の里』(丹羽豊/著)より



水車場の内部
『白鶴二百三十年の歩み』(白鶴酒造)より

お申し込みは
下記QRコード
またはメールで



第2回
お申し込みフォーム

植物観察編「水車の森・植物観察会」

六甲山系の秋の植物を、水車場跡を巡りながら観察して歩きます。大人も子どもも、小さな秋♪を見つけに来ませんか？

日時: **11/1(日)** 10:00～12:00

※予備日: **11/8(日)**

会場: **住吉川上流左岸水車場跡周辺**

定員: 25名

講師: **高野 哲司氏**

IPNET-J参加



お申し込みは
下記QRコード
またはメールで



第3回
お申し込みフォーム

現地探訪編「水車場跡ハイク」

石垣で囲われた水車場、水車が回っていた“滝壺”、石積みの水路などが棚田状に配置された水車場群を、巡ります。
里山に残る遺構に感動！当時の人々の知恵と労力が体感できます。

日時: **11/22(日)** 10:00～13:00

12/5(土) 10:00～13:00

※雨天中止

会場: **住吉川上流左岸水車場遺構と導水路跡**

定員: 25名



お申し込みは
下記QRコード
またはメールで



11/22 分



12/5 分

【お申込方法】

各回のQRコードまたはメールにてお申込みください

※各回の参加詳細は、お申し込み後、メールで連絡します。

※メールの場合は、ご希望の講座をお知らせください。

【参加費】

各回 1人500円(当会サポーター300円)

第3～5回: 小学生以下無料

【申込締め切り】各回とも開催日の2週間前

※定員に達し次第、受付終了します。

【お申込み・お問合せ】

suisyanokai.kobe@gmail.com (担当: 角田(すみだ))

【主催】水車を未来につなぐ会(通称: 水車の会)

【後援】東灘区

【植物観察会・水車場跡ハイク 詳細事項】

集合場所: ① JR住吉駅改札 ※時間は別途ご連絡します。

② くるくるバス「同朋こども園」バス停前

解散場所: 住吉台くるくるバス「エクセル東」バス停前

※急こう配や足場の悪い箇所があるため、杖をご使用の方、歩行に不安のある方の参加はご遠慮ください。

水車を未来につなぐ会では、
サポーターを募集しています

この水車遺構群の保存と活用をすすめるため、2024年9月に設立。
当会の活動に関心をお持ちの方はサポーター登録をお願いします。



ホームページ



サポーター登録



水車を未来につなぐ会

http://suisyanokai-kobe.net

〒651-1421 西宮市山口町上山口78-2 (生活クラブ生協内)